

オリンピックや都心アクセス道路より

他にもっとやることがある！ 市民目線の予算と議会改革を

第1回定例会 日本共産党札幌市議団

冬季五輪2030招致は とりやめを

札幌市議団は3月9日、声明「札幌冬季五輪の2030年招致はとりやめ、市民のくらしを豊かにするやさしい札幌へ」を発表しました。村上ひとし団長に聞きました。



声明はこちら

市が五輪マークのモニュメントを設置した2日後から市内は大雪に

設問1——声明への反応を聞かせてください

電話やメール、ネット上で、「共産すぎ嫌いに関係なく正論だ」「お金がないと言っているのに他にやることがある」など共感の広がりに驚いています。

設問2——市の意向調査の速報値をどのようにみますか

反対が約4割で、市民合意がないことが裏付けられました。党市議団が実施した市政アンケート（裏面参照）でも、「冬季オリ・パラ招致の抜本見直し」が2番目に多く、「オリンピックより除雪を」の声が寄せられています。

設問3——市民負担について教えてください

市は、「大会のための新たな施設はつくらない」「大会運営費は原則、税金を投入しない」といいますが、東京大会のようにならない保証はなく、施設整備費の詳細、関連経費の全体像、IOCとの開催地契約なども不明です。

設問4——五輪そのものに反対なのですか

私たちは、「人間の尊厳」「平和な社会」を目指す五輪憲章の立場を支持します。アスリートの活躍も夢と希望を与えてくれるでしょうが、札幌で開催できるのかどうかは別問題です。

設問5——2030招致は今後どうすべきでしょうか

札幌市議団は昨年10月、住民投票などを実施し、圧倒的な市民の賛同が得られない場合、白紙撤回すべきとの見解を表明しました。きっぱりと、とりやめるべきです。

「五輪より
除雪」が
市民の願い

予算を
組みかえ
市民のために

やっぱり
いらない
アクセス道路

議会改革
市民と
ともに

地下トンネル化で経費増大

■必要なのはトンネルではなく除排雪

創成川通は、混雑度1.0未満という「円滑に走行できる状態」です。しかし、今冬の大雪時、市内トンネル内も大渋滞でした。混雑や渋滞を解消するというのであれば決め手は、除排雪の徹底です。

■トンネル化で下水道管の移設・最大200億円

地下整備で総事業費が1200億円に。さらに創成川通下に埋設されている下水道管10kmの移設に最大200億円がかかることが明らかになりました。

■換気設備の維持管理費増大の危険

現在の創成トンネルに整備されている換気設備（廃止予定）は、維持管理費と分解整備費で年間1620万円の経費がかかっています。同トンネルと直結する都心アクセス道路の総延長はその5倍。換気設備が必要となれば、維持・管理もふくめた費用が膨れ上がる可能性があります。



創成トンネル

定数、政務活動費、海外視察 積極提案で論戦リード

議員定数問題に関連して3月30日、各会派が条例案を提出。一票の格差を是正し、選挙区間の逆転現象を解消する点で同じですが、党市議団は、多様な民意を反映するために議員1人当たり人口が政令市中で4番目に多い現状の改善とあわせて、政務活動費の10%削減を提案。小形かおり議員はさらに海外視察費を廃止及び半減を念頭においたもので、経費も節減できると説明しました。

日本共産党案
議員定数で中央区1増 手稲区1増
政務活動費は10%割削減
海外視察費は廃止または半減

自民・民主・公明、市民ネ案
議員定数で中央区1増 南区1減
日本共産党案は、年間885万5000円の節減



組み替え動議の提案
説明をする太田議員



提案説明をする小形議員

全会一致の可決に努力 意見書・決議

「ロシア連邦によるウクライナ侵略を厳しく非難し、平和的解決を強く求める決議」をいち早く可決。コロナ危機で経営が圧迫される地下鉄やバスなど公共交通事業者の支援策と、特別減収対策企業債の引き続く発行、償還年限の延長や償還利子の財政措置を拡充する国への意見書可決を提案しました。

代表質問 ハイライト

質問者
田中啓介議員



- 破綻したトリクルダウンではなく、直接、市民応援を
田中市議は、パンデミックや災害に備え、経済と安定雇用、地域経済を立て直す、くらし応援の予算に切り替えをと質問。市長は、都心ですすむ大型開発事業の恩恵と持続可能なまちづくりは関連するなどと答弁し、本州大手のデベロッパーやゼネコンが中心となった事業に予算を投入しつつやっています。大企業がもうかれは国民に恩恵が降り落ちるという「トリクルダウン」政策でなく市民の家計を直接応援すべきとの立場で論戦しました。
- 「医療介護」 他産業と同程度の経済波及効果
雇用者増と付加価値額が高い医療や介護分野の経済

効果について質問。「雇用者所得の増加による影響が大きいことから、他産業と同程度の経済波及効果がある」と副市長が答弁し、社会保障への財政投入が地域経済の活性化に役立つことが確認されました。

●子どもの医療費助成拡充 中学生いつまでに

「子ども医療費は政令市中で最低レベル」「市長が検討している間にも子どもはどんどん成長していきます。中学生以上まで検討、実施すべき」と再質問。副市長は、「財政上の課題に加えまして、子ども子育て全体の中での位置づけも検討しながら今後の方向性を見定める」と時期すら示そうとしませんでした。

さっぽろ市政だより

2022年春期号（第1回定例会
市政アンケート結果）

日本共産党札幌市議団の活動と見解を紹介します



日本共産党
札幌市議団

「医療や介護」「除排雪」「コロナ対策」が 市民の声

市政アンケート集約 結果 多くの市民から回答をいただきました。

感染症に脆弱な社会が浮き彫りに

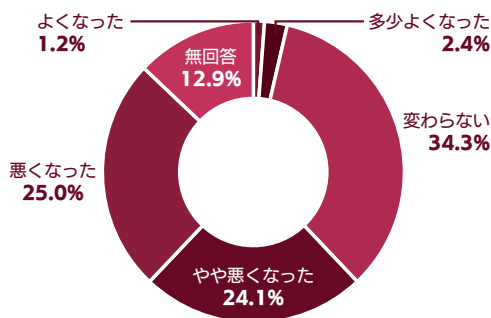
昨年から今年にかけて実施した市政アンケートには、3月10日までに約1600通を超える返信が寄せられました。集計結果についてご報告いたします。

寄せられたご意見や要望を市政に生かすため、引き続き全力を尽くします。

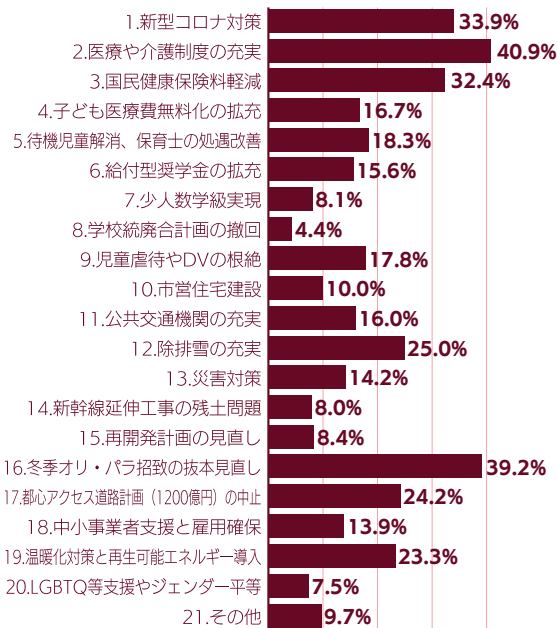


返信された市民アンケート

あなたの暮らし向きは以前と比べてどうですか？



札幌市政に望むことや優先すべき事業について選んでください



多くのみなさんからコメントを寄せていただきました。一部抜粋してご紹介いたします。（カッコ内は、区と年齢）

●コロナ感染による生活全般や医療などでの心配や困りごと

「灯油、ガソリン代などの出費が激しい」（白石・50）
「年金の減少」（豊平・75）
「国保料高すぎ、介護保険料も高すぎる」（多数）
「消費税を下げてほしい」（多数）
「年金7万弱。本当にSOSです」（北・87）
「一人親家庭なので自分が感染した時に子どもをどうしようか不安です」（中央・52）
「支援金を借りたが来年から返済できるかわからない」（北・61）
「マスク等の衛生用品に生活費が食われている」（区不明）
「介護施設の休業により親の介護が必要となり結局仕事をやめた」（白石・63）
「ガンを患い年一回の検査必要だったが時期を見合わせるしかなかった」（中央・60歳）
「クラスターを体験、介護の仕事上休むことでせず感染し入院」（東・55）

●新型コロナ感染の影響と必要な支援策、その他

「令和3年、2年の税金、国保は払えず、長期的に払えるように」（厚別・26）

「子どもとか非課税世帯とか区別しないで、全員への給付や税金を下げるべき」（厚別・70）
「ワクチンを特別な事情で拒否したい人の意見も市民に伝えて」（南・73）
「減税とかで継続してサポートしてもらえる支援策を」（南・56）
「PCR検査いつでもどこでも無料で」（南・70）
「何もかも高くなり苦しい生活。札幌市も家庭に対して現金を出して助けること」（南・80）

●市政で重視すべき課題（5択）を選ばれた理由

「五輪開催のデメリットが大きい」（清田・32）
「オリ・パラ招致、未来の市に必要なものから目をそらしていないか」（中央・不明）
「エッセンシャルワーカーの処遇が低く離職率も高い。正規職員が必要」（中央・63）
「30人以上の小学校になじめずに不登校に。その後少人数の学校に転校し通うことができた卒業しました」（南・44）
「市の学校統廃合計画はコロナ前のまま」（手稲・79）
「保育士、小中学校教員の処遇改善が急務」（中央・63）
「結婚してもしなくても自立した生活ができるよ

うに」（白石・46）
「ジェンダーで困っている友人がいる。性について悩んでいる人を助けてほしい。」（中央・26）
「音楽とか演劇とかも生きていくためには重要。取り組みがあるといいです」（西・62）
「市営住宅を10年以上申し込んでも抽選に外れている人がいる。予算は生きた使い方を」（厚別・81）
「除雪の予算を増やし業者の雇用をふやせ」（厚別・72）
「大学の奨学金は利子をつけず給付型に」（手稲・72）
「温暖化対策を。子どもの未来が心配」（豊平・43）

●市議会や日本共産党へのご意見

「市民がおかしい、納得できないということを議会で討論してほしい」（西・62）
「市議は税金無駄をそぎ仕事をしてもらえたらと思います」（西・42）
「くらしをよくするというのなら、もっと多くの人の声をきいてほしい」（東・50）

ただきました。ご協力ありがとうございました。

緊急車両遅れ、交通弱者、介護利用できず 実態調べ対策を

—除排雪強化で緊急申し入れ—

雪害の深刻さは人命にも及んでいると1月下旬、日本共産党市議団は除排雪の強化、国への財政支援を求めて緊急に求めました。



10人の議員団 みなさんの声を受け止め実現に力尽くします。



村上 ひとし



小形 かおり



太田 秀子



田中 啓介



池田 ゆみ



長屋 いずみ



さとう 綾



千葉 なおこ



佐々木 明美



吉岡 ひろ子